

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

新規事業、 拡充事業 (事業名の頭に標記)

地域子育て支援センター運営事業

1,338万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

育児不安を抱える母親の相談や子育てサークル等の育成支援を行うセンターを、市内10地区で開所し、地域全体で子育てしやすい環境づくりを行いました。



親子いっしょにおやつ作りの様子

すこやか子育て支援金支給事業

1,949万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

子育てを応援するため、出生時などに支援金を支給しました。



健やかな成長を願って・・・くりはらっ子大会

児童虐待防止対策事業

22万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

児童虐待をなくすため、子どもの虐待予防講演会や児童虐待予防の研修会などを行いました。



田中万里子先生の子どもの虐待予防講演

放課後児童クラブ等運営事業

6,515万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

共働き家庭などの、おおむね10歳未満の児童を預かり、放課後に適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図るため、市内全地区で放課後児童クラブ等を実施しました。



放課後児童クラブの様子

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に表記)

一時保育事業

949万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

保護者のパート就労や病氣、冠婚葬祭、育児等に伴う心理的・肉体的負担の解消等のため、お子さんを一時的（緊急的）に保育所に預かりました。



楽しいおやつ時間です

子ども入院費助成事業

159万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

市内の小学生・中学生の入院医療費の一部負担金を助成し、子育て家庭における経済的負担の軽減が図られました。

特定不妊治療費助成事業

74万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

特定不妊治療を受ける方へその費用の一部を助成しました。

母子保健健康診査事業

5,157万円

(担当：健康推進課保健指導係)

妊婦一般健康診査への費用助成、乳幼児健康診査や育児相談などの各種健康診査を行いました。

(2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

いのちを守る緊急総合対策事業 1億187万円

(担当：社会福祉課・健康推進課)

自殺防止を目的に、街頭キャンペーンや講演会などの普及啓発、多重債務専用の電話相談や弁護士による相談、また、「栗原市のぞみローン」の制度で債務整理を支援しました。



街頭キャンペーンで啓発の様子

健康診査事業 1億6,700万円

(担当：健康推進課健康推進係)

生活習慣病やがん予防・早期発見のための特定健康診査、各種がん検診を実施しました。

また、がんに対する知識普及などを目的に各地区において「がん予防講演会」を開催しました。

新型インフルエンザ対策事業

31万円

(担当：健康推進課保健指導係)

感染を予防するため、広報誌やホームページによる普及啓発に取組み、手洗いなどの励行の確立につながりました。

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

 新規事業、 拡充事業 (事業名の頭に標記)

救急医療体制確保事業 2,242万円

(担当：健康推進課健康推進係)

市民の急患に対する救急医療体制として、市内3病院での救急患者の受け入れのほか、大崎市民病院救命救急センターでの診療を確保しました。

訪問入浴サービス事業 186万円

(担当：社会福祉課障害福祉係)

自宅で入浴することが困難な身体障害者が入浴できるよう移動入浴車の派遣などの入浴サービスを行いました。

相談支援事業 1,670万円

障害者や障害者を介護する家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のために必要な援助を行い、家族介護の精神的な軽減を図りました。

自動車運転免許取得・改造助成 20万円

障害者が自動車運転免許を取得したり、自動車を改造する費用の一部を助成しました。

(担当：社会福祉課障害福祉係)

日中一時支援事業 329万円

(担当：社会福祉課障害福祉係)

障害者の日中における活動の場の確保や、障害者の家族の就労支援及び日常的に障害者の介護を行う方の負担を軽減するための支援を行いました。

予防接種事業

1億4,153万円

(担当：健康推進課健康推進係)

予防接種法の規定に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を防止するために予防接種事業を行いました。

また、新たに、平成22年度からは小児用肺炎球菌・ヒブ・水ぼうそう・おたふくかぜ・子宮頸がん予防ワクチンの5種類の接種費用を助成しました。



がん予防講演会の様子

日常生活用具給付等事業 1,469万円

(担当：社会福祉課障害福祉係)

重度障害者等に対して、特殊寝台や紙おむつなどの日常生活用具の給付や貸与を行いました。

移動支援事業 285万円

屋外での移動が困難な障害者に、外出する際のタクシー移動などの支援を行いました。

コミュニケーション支援事業 64万円

意思疎通を図ることが困難な障害者に、手話通訳者等の派遣や意思疎通の支援を行いました。

(担当：社会福祉課障害福祉係)

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(3) 高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

高齢者福祉タクシー利用助成事業

347万円

(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

通院が困難な低所得の高齢者に対し、通院時のタクシー利用の際、初乗り運賃相当分を月4回まで助成しました。

実利用者数 246人
延利用回数 5,351回

寝具乾燥サービス事業

17万円

(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、布団等の洗濯・乾燥サービスを行いました。

緊急通報体制等整備事業

269万円

(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、家庭用緊急通報システムの貸し付けを行い、緊急事態に対応できる体制を整備しました。

生きがい活動支援通所事業

2,843万円

(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

家に閉じこもりがちな高齢者に対し、市内の福祉施設などで、通所によるミニデイサービスを提供しました。



生きがい活動支援通所事業の様子

「食」の自立支援事業

740万円

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、宅配による給食サービスを提供しました。

訪問理美容サービス事業

2万円

寝たきり等の高齢者に対して、訪問理美容サービスを提供しました。

軽度生活援助事業

869万円

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、ホームヘルパーを派遣し、家事援助などの軽易な日常生活上の援助を行いました。

(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

日常生活用具給付事業

27万円

(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

ひとり暮らし高齢者等に対し、電磁調理器等の日常生活用具を給付、または貸与を行いました。

高齢者日常生活支援業務利用助成事業



120万円

(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

ひとり暮らし高齢者等に対して、庭の清掃や除雪作業などの日常生活上の簡易な日常生活上の援助を行いました。

4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

(1) 栗原ブランドの形成と高付加価値の地場産品づくりに取り組みます

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

栗原ブランドの確立支援事業

263万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

飲食店やホテル等を対象に食材現場見学会や各種イベントに参加し、栗原ブランド認定商品の知名度の向上や販路拡大に取り組みました。



東京池袋の宮城県アンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」での販売イベントの様子

栗原^{もり}の森林づくり支援事業

1,199万円

(担当：農林振興課林業振興係)

適正な森林整備と栗原産木材の価値を高めるため、間伐作業道整備、搬出経費などの経費の一部を助成しました。

直売所・加工施設建設事業

1,984万円

【H23年度への繰越額 5,247万円】

(担当：農林振興課農政係)

農畜産物の生産・加工・販売までの一体となったアグリビジネス(6次産業)への取り組みにより、地産地消の推進や農業所得の向上、消費者ニーズの情報収集を図るため、若柳地区に直売所と加工施設の建設を進めました。

ほ場整備事業 1億6,413万円

(担当：農村整備課農地整備係)

経営体育成基盤整備事業など12地区でほ場整備を行いました。

芋塚(築館・栗駒)、王沢(一迫)、大里(瀬峰)、尾松第2(栗駒・鶯沢)、川北(若柳・金成)、川北2期(若柳)、杭ヶ浦(若柳・志波姫)、栗原(築館・栗駒)、栗原2期(築館・栗駒)、城下(築館)、上富(瀬峰)、沖富(築館)



県営ほ場整備事業により整備されたほ場(築館城下地区)

園芸特産重点強化整備事業

308万円

(担当：畜産園芸課園芸振興係)

みやぎ園芸特産振興戦略プランの産地改革品目である「ほうれんそう」のパイプハウス(4棟)設置事業に対して、助成を行いました。

優良子牛保留等対策事業

633万円

(担当：畜産園芸課畜産振興係)

良質和牛の産地確立を図るため、市内の畜産農家が生産した優良牛を市内に保留またはみやぎ総合家畜市場から導入した場合に助成を行いました。

交付実績：218頭

4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

(2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

企業立地促進奨励金 985万円

市内に新設・移設・増設する企業に対して、投資規模に応じ固定資産税相当額を助成しました。

雇用促進奨励金 780万円

市内在住者を3人以上新たに常時雇用した市内企業に対して、その雇用者数に応じ1人当たり10万円を助成しました。

雇用拡大奨励金 1,300万円

市内在住の高等学校新規卒業者を新たに常時雇用し一定の要件を満たした市内企業に対して、雇用数に応じ助成しました。

(担当：産業戦略課戦略推進係・商工振興係)



市内企業への就職をお手伝いしました。
就職希望高校生と市内企業の出会いの場
「くりはらジョブ・フェア2010、秋」の様子

中小企業振興資金 3億2,464万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

市内で操業する中小企業者に対して、資金融資のあっせんや、保証料を助成しました。

離職者技術取得支援給付金

53万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

離職者の再就職に向けて、教育訓練・職業訓練を受講開始した方へ、受講経費の一部を助成しました。

慶應義塾大学などの研究機関との連携協力

130万円

(担当：企画課企画調整係)

慶應義塾大学や東北大学などと連携協力し、緊急情報通信システムの導入、遠隔による健康相談システムの構築など、市の将来の地域活性化に資する共同研究を行いました。



遠隔健康相談の様子

ものづくり企業活性化事業 129万円

【H23年度への繰越額 185万円】

(担当：産業戦略課企業支援係)

栗原市企業連絡協議会を通じて、市内企業の実態把握や情報等のPR、産業人材育成などの事業に対する活動支援の一環として補助金を交付しました。



東京ビッグサイトで開催された「次世代自動車産業展」での企業PR、商談の様子